

大河原産業高等学校

～ 専門高校を再編統合した新たな職業教育拠点校の整備 ～

【宮城県土木部宮繕課】

地域と共に成長する職業教育の拠点

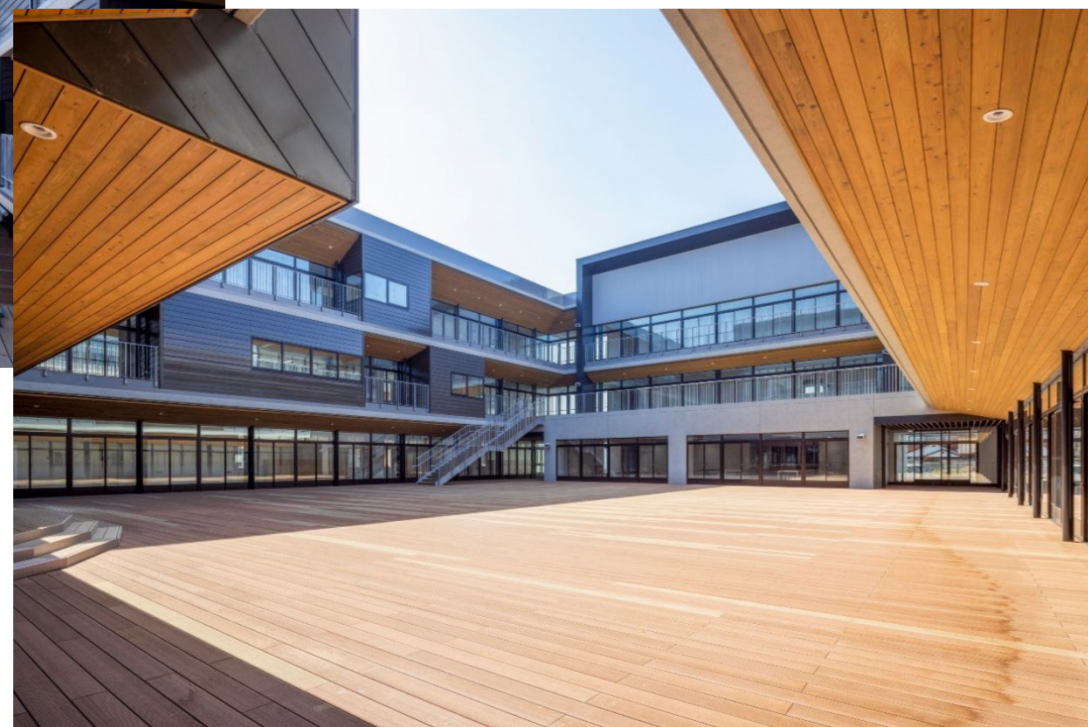


構造：鉄筋コンクリート造
一部鉄骨鉄筋コンクリート造
地上3階建て
延べ面積：19,991㎡
完成年度：令和4年度

学校と地域の縁側空間

「エントランスプラザ」

エントランスプラザは、屋内外で一体的に使えるワークスペースや地域イベントの開催等、学校と地域の交流を生む縁側空間です。



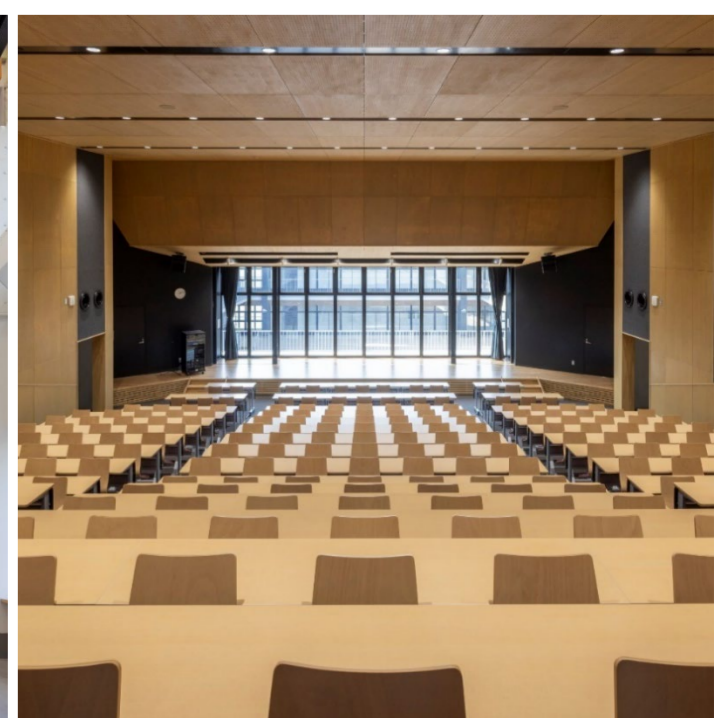
学校活動の交流と賑わいの中心

「コミュニケーションコート」

コミュニケーションコートを中心に回遊性のある動線となっており、賑わいや交流を学校全体に拡大し、また日照・通風に優れた良質な学習環境になっています。

自由度の高い学習への対応

CGデザイン用の教室を含めたPC関係の教室や、県内初の本格的なきのこ栽培室、260名余りを収容可能な大講義室など、様々な学びに対応した教室を備えています。



[キノコ栽培室]

[製材室]

[大講義室]